

**国際文化学部主催 オンライン映画祭&トークセッション**  
**「困難な状況でも世界中に希望の種はある」**  
**2021 年 12 月 11 日(土)、2022 年 1 月 8 日(土)に開催**

名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町、学長：赤楚治之)国際文化学部は、2021 年 12 月 11 日(土)と 2022 年 1 月 8 日(土)にオンライン映画祭&トークセッション「困難な状況でも世界中に希望の種はある」を開催します。映画上映とトークセッションは Zoom での配信となります。

関連リンク：[https://www.ngu.jp/and-n/news\\_renkei/online\\_egasai2021/](https://www.ngu.jp/and-n/news_renkei/online_egasai2021/)

本映画祭では、12 月 11 日に「カンタ！ティモール」、1 月 8 日に「廻り神楽」を上映します。上映後には、映画をとおして、困難な状況のなか希望を失わず生き抜いてきた人びとが語りかけるものは何か、各日ゲストを招いてトークセッションを開催します。

**オンライン映画祭&トークセッション**

**【 困難な状況でも世界中に希望の種はある 】**

◆ 日時 / ゲスト：

2021 年 12 月 11 日(土) 13:00 ～ 15:30

【上映映画】 **カンタ！ティモール**

ひとつの歌からはじまった運命の旅。当時 23 歳だった監督は、人びととの暮らしのなかで現地語を学び、かれらの歌に隠された本当の意味に触れていく。東ティモールを襲った悲劇と、それを生き抜いた人びとの姿が、世界に希望の光を投げかける。日本が深く関わりながら、ほとんど報道されなかった東ティモールの闘いを取りあげた音楽ドキュメンタリー。

【トークセッションゲスト】 **広田 奈津子さん(監督) / 南風島 渉さん(監修)**

【ファシリテーター】 **国際文化学部 佐伯 奈津子 准教授**

2022 年 1 月 8 日(土) 13:00 ～ 15:00

【上映映画】 **廻り神楽**

春になると権現様のお供をして岩手県の沿岸をめぐる「廻り神楽」。海とともに生きる三陸の人びとは、日々の生活や人生の節目の祈りを神楽に託してきた。2012 年から被災地に通い続けた監督が、三陸の豊かな信仰、伝説や昔話を通して、度重なる大津波を生き抜いてきた、たくましさの源を探る。なぜ人びとは、この地に生きつづけるのだろうか。

【トークセッションゲスト】 **遠藤 協さん(共同監督・プロデューサー)**

【ファシリテーター】 **国際文化学部 宮坂 清 准教授**

◆ 受講料：**無料**

◆ 配信方法：**Zoom ウェビナー**

◆ 申込方法：**下記サイトの下部にある「お申込みはこちら」からお申し込みください。**

[https://www.ngu.jp/and-n/news\\_renkei/online\\_egasai2021/](https://www.ngu.jp/and-n/news_renkei/online_egasai2021/)

◆ 問合せ先：**名古屋学院大学 社会連携センター**

【TEL】 **052-678-4085**

【e-mail】 **renkei@ngu.ac.jp**

**【取材について】**

- ・取材をご希望の方は、各回の開催前日 15 時までに下記担当までご連絡ください。
- ・取材にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、必要最小限度の人数でお願いします。
- ・12 月 11 日のトークセッションは、本学名古屋キャンパスたいほうの会場からライブ配信を行います。
- ・1 月 8 日のトークセッションは、ゲスト含めて完全オンラインとなります。

## <トークセッションゲストプロフィール>

### ◆2021 年 12 月 11 日（土） カンタ！ティモール

#### 広田 奈津子(ひろた なつこ)さん（監督）

南山大学スペイン語科卒。故郷での森林伐採に胸を痛めたことから環太平洋の先住民に関心を寄せ、東ティモールに出会う。2002 年、23 歳で同国を訪れ、ある青年の歌を耳にする。その歌の背景を追った旅が本作品となった。現地では人びとと寝起きをともにしながら、山奥の集落を訪ねて古来の文化を取材。初作品。

#### 南風島 渉(はえじま わたる)さん（監修）

報道写真記者。95 年に通信社写真部を退職後、スリランカ、バングラデシュ・チッタゴン丘陵地帯、東ティモール、インドネシア、ナガランドなど、おもにアジアの紛争地や人権問題を取材。主著に『いつかロロサエの森で～東ティモール・ゼロからの出発』（コモンズ、2000 年）。

### ◆2022 年 1 月 8 日（土） 廻り神楽

#### 遠藤 協(えんどう かのう)さん（共同監督・プロデューサー）

慶應義塾大学在学中に民俗学と文化人類学を学ぶ。映画美学校ドキュメンタリーコース修了後、数多くのドキュメンタリー映画やテレビ番組、記録映像等の制作に携わる。とくに日本各地の民俗文化や芸能のドキュメント制作に力を入れている。